

研究集会「微分方程式における解の漸近挙動の解析とその周辺」

日時：令和5年（2023年）3月8日（水）～3月9日（木）

場所：広島大学東広島キャンパス 理学部 E104 教室

〒739-8526 広島県東広島市鏡山 1-3-1

（場所のご案内につきましては下記をご参照下さい。）

https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/map_higashihiroshima

プログラム

3月8日（水）

13:50～14:40 山崎 多恵子（東京理科大学）（Online での講演予定）

時間減衰しない外力と構造的消散項を持つ半線形波動方程式の大域解の存在

14:50～15:40 宮崎 隼人（香川大学）

Long-range scattering for a homogeneous type nonlinear Schrödinger equation

16:00～16:50 石毛 和弘（東京大学）

Characterization of F-concavity preserved by the Dirichlet heat flow

3月9日（木）

10:30～11:20 倉田 和浩（東京都立大学）

On some variational problem related to a reaction-diffusion system with mass conservation on a metric graph

11:30～12:20 田中 敏（東北大学）

三次元単位球面上の円環領域における scalar-field 方程式の正值解の多重存在

13:50～14:40 小川 卓克（東北大学）
放物型方程式の端点最大正則性とその応用

14:50～15:40 坂口 茂（東北大学）
優決定障害問題と領域の対称性

16:00～16:50 柴田 徹太郎（広島大学）
Bifurcation diagrams of one-dimensional Kirchhoff type equations

研究集会組織委員
加藤圭一（東京理科大学）
川下美潮（広島大学）
滝本和広（広島大学）
川下和日子（広島大学）
若杉勇太（広島大学）
佐野めぐみ（広島大学）

問い合わせ先：川下美潮 kawasita@hiroshima-u.ac.jp

この研究集会は、「東京理科大学総合研究院 数理解析連携研究部門」との共催事業です。
この研究集会は、日本学術振興会科学研究費基盤研究（C）19K03565 の支援をいただいています。

2023年1月12日改作成